

## 第4回「対話と実行座談会」

### ～「園芸農業の産地力強化」について～

#### テーマに関して事前に寄せられたご意見と対応方針

質問テーマ：

県では、農業分野の産業振興計画により、本県農産物の高品質・多収量を目指した、農業者の技術レベルを高める場づくりや、環境保全型農業の推進、農業者が技術を駆使してこだわりをもって作られた農産物の首都圏での販売促進活動など、農業者の所得向上を目指した取組を進めています。

・今後、高知県の農業を発展させていくためには、どのようなことが必要だと思いますか。

また、将来の本県農業の足腰を強め、地力を高めるため、担い手の育成にも力を入れています。個人で農業を営むほか、農産物の生産から加工までを行う法人などに雇用されて農業を行う形態や、有機農業をしたいなど農業を始めるにもいろいろな形態がありますが、

・皆さんが農業をするとすれば、どんな農業を行いたいですか。

#### 【寄せられたご意見】

高知の中でも優れた地域や生産者の高品質の野菜の販路開拓にも力を入れることが、首都圏での高知野菜のイメージアップにつながるように感じています。

これまで、個人と特定のバイヤーの細いパイプでつながっていた高品質野菜を、地産外商公社の販促活動や産業振興計画の地域アクションプランなどで、太く強くしていくことはできないでしょうか。

#### 【県の対応方針（担当：産地・流通支援課）】

高知県では、農業団体により規格を統一し、高品質な青果物の生産・出荷販売を行う「一元集出荷体制」によることで、全国の市場などから高い評価を受けています。

こうした農業団体の取組とあわせて、すでに高付加価値化されているこだわり青果物などもPRし販路を広げていくことが、高知野菜・果物全体のブランドイメージを高めていくことにつながると考えています。

そのため県では鮮度や美味しさ、栽培方法など、こだわりをもって生産に取り組む生産者の方々の販路開拓、販売拡大を支援していくため、本年度から首都圏の飲食店などとの出会いの場として、展示商談会を開催しました。

来年度は、本年度の取り組みをさらに充実し、販路開拓・販売拡大を目指す生産者を引き続き支援していくことにしています。

**【寄せられたご意見】**

ニュースやネット上での知事のコメントは、産地競争力の強化に結構大きいと思います。高知の一次産品を意識したコメントをされてみてはいかがでしょうか。

知事のツイッターも、高知県の産地PRに使っていただければと思います。

**【県の対応方針（知事発言）】**

わかりました。そのようにします。